

NPO法人日本平成村通信

No.230 発行:NPO 法人日本平成村 【Instagram】nihonheiseimura 【ホームページ】nihonheiseimura.org
【Mail】npo-heisei@ccn.aitai.ne.jp TEL:0575-49-2855 FAX:0575-49-3735



▲酒井能道さん画

かつての記録から読み解く、北村少尉の事実

令和8年3月24日(火)武儀生涯学習センター大会議室にて、北村少尉についての講演会が行われ、18人の参加者がありました。

話し手を務めるのは戦争資料を調査し研究を行っている福手一義さん。講演会が始まると福手さんは様々な資料をスクリーンに映しながら、当時の戦争に関することを説明。そこから北村少尉が出撃した日の敵機の記録などを参考にして解説を行いました。

地域の資料によると北村少尉は、B29と交戦し、体当たりを敢行。脱出するも、落下傘が半開きで落下し、亡くなったとされていました。福手さんによると、北村少尉が戦闘した相手はB29ではなくF-13偵察機。石碑には「2月12日」と彫られていたが、出撃記録などから考えると「2月14日」だったとみられる。飛燕の性能やF-13の記録を踏まえると、体当たりを行った可能性は低いと見られ、これらの点から、北村少尉は少ないチャンスをものにして敵機に攻撃を成功させた、優れた技量を持つパイロットだったのではないかと、ということに参加者へ伝えました。この時、交戦したとされるF-13は米国の資料によると、行方不明となっており、搭乗員は死亡扱いされています。

また、F-13に搭載されていた機銃弾や飛燕戦闘機が搭載していた徹甲弾が公開されました。参加者は気になった事を福手さんに質問したり、機銃弾に実際に触れたりして、その大きさに驚いていました。



▲話し手の福手一義さん



▲講演会の様子



▲公開された機銃弾や徹甲弾

北村少尉とは？

太平洋戦争中に旧日本陸軍の戦闘機「飛燕」に搭乗した北村幸男少尉は、米軍機を迎撃し、機体から脱出しましたが、中之保温井地内に落下し亡くなりました。

戦闘機の墜落の様子を目撃した地域住民のお話は「武儀の語り草 昭和・平成編」(武儀のむかし話伝説口マンウォークの会発行)に収録されています。

自治会武儀支部あれこれ

令和 8 年度関市自治会連合会武儀支部定期総会開催

4月24日(金)武儀生涯学習センターにおいて、武儀支部定期総会を開催しました。
総会において決まりました令和8年度の主な項目をご報告します。

1. 令和 8 年度事業計画(支部事業)

月	日	曜	事業	月	日	曜	事業
4	24	金	武儀支部定期総会	7	1	水	災害伝達訓練(支部・自治会長)
5	9	土	リサイクルストックヤード草刈り	8	21	金	第2回自治会長会
	10	日	ごみゼロ運動(分散形式)	10	25	日	武儀地区自治会自主防災訓練
	17	日	//	11	20	金	第3回自治会長会
	24	日	//	2	21	日	くらしのカレンダー自治会配布
6	19	金	第1回自治会長会	3	12	金	第4回自治会長会

※武儀支部役員会は毎月第1水曜日に行います。なお、日程につきましては変更になることもありますのでご了承ください。

青少年健全育成協議会、交通安全協会、防犯パトロールほか、市の各種行事にも支部として参加していきます。

2. 令和 8 年度収支予算

収入及び支出総額 987,000 円

主な収入内訳は、繰越金 311,069 円、支部会費 193,200 円(1世帯当たり 200 円)、市からの活動助成金 138,600 円、くらしのカレンダー申込金 240,000 円(1冊 300 円)です。

主な支出内訳は、会議費・事務費 140,000 円のほか、くらしのカレンダー制作・業務委託費 460,000 円、防災活動等研修費 120,000 円、各種大会、成人式等への助成金 214,000 円が主な支出になります。

3. 令和 8 年度支部監事

森豊さん(中之保)

丹羽俊彦さん(下之保)

4. 支部役員役職変更

松山佳弘 会計兼書記 →

理事(スポーツ部長)

土屋晴彦 理事(スポーツ部長) →

会計兼書記



前年度自治会長の皆様です。1年間ありがとうございました。



地域おこし協力隊 ～空き家担当者紹介～

地域おこし協力隊「空き家コーディネーター」に長谷川知広さんが、就任され活動されています。空き家の管理が行き届かず放置されるとご近所にご迷惑をおかけするだけでなく、所有者も解体修繕費や固定資産税が増えることもあります。

空き家のことを地域おこし協力隊へ気軽に相談しませんか？



地域おこし協力隊
長谷川知広さん

空き家のご相談はお電話・QRコードからご連絡をお願いします。

✉ areaplat.net@gmail.com

☎ 090-3933-8337

平日 9:00～17:00



ご相談フォーム



空き家情報
提供フォーム

※近隣にある空き家について困っている方は「空き家情報提供フォーム」からご連絡ください

武儀地域でも空き家は問題となっており、地域委員会で取り組むべき課題の一つとなっています。長谷川さんは武儀担当の協力隊というわけではありませんが、先日NPO法人日本平成村の事務所へ訪問していただき、武儀地域の課題と現状についてお話をしました。

NPOでは長谷川さんと協力することで武儀地域の空き家問題を少しずつでも解決していきたいと考えています。(可児)

津保川地域バス

上之保事務所～殿村局前コース 時刻表一部改正のお知らせ (令和8年4月改正)

11時台が追加されました。

1	上之保事務所前	11:40
2	上之保温泉	11:47
3	武儀生涯学習センター	11:54

※11時台の上之保事務所～殿村局前コースは、若乗バス停～殿村局前は運行しません



関市高齢者バス回数券の利用状況

令和7年度に配布された関市高齢者バス回数券を利用した津保川地域バス乗車回数は次の通りでした。

普段からバスを利用される方だけでなく、回数券をきっかけに、はじめてバスを利用した方など、多くの利用がありました。

期 間	回 数
10月	399
11月	350
12月	320
1月	288
2月	220
3月	307
合計	1,884

むぎ図書館だより

武儀地域の方によるオススメ本紹介 VOL. 10



「自閉症の僕が、今も
跳びはねる理由」
東田 直樹 (著)

この本を読んで自閉症の人のことが少し知れました。自閉症の人は自分の意思を上手く伝えることができないことが多いです。

「例えばドアを開けてください」と言うところを、「開けて」「ドア」などの単語をつなげることが難しいのです。僕も時々伝えたいことを上手く表現できないことがあります。でもこの本は自閉症の人が自分で書いた本です。誰でも、工夫次第で難しいこともできるんだということがよくわかりました。

自閉症の人がどんなことに困っているか、どのようにコミュニケーションをとればいいのか知りたい方、工夫する方法を知りたい方は読んでみてください。

下之保在住 ペンネーム カカロット 12 歳

5 月休館日

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7 休館日	8	9
10	11 休館日	12	13	14	15	16
17	18 休館日	19	20	21	22	23
24	25 休館日	26	27	28	29	30
31						

読書バリアフリーの棚のご紹介

読書バリアフリーの棚とは多くの方にとって読みやすい「読書バリアフリー」の本を集めたコーナー。「りんごの棚」という呼び方をしている図書館もあります。

特設コーナーでは点字絵本、LLブック(活字による読書が困難な方にも読みやすい本)を紹介しています。

また、リーディングトラッカーや拡大鏡の貸し出しをおこなっています。必要な方はお声がけください。

みんなのオススメ本募集中!

- 本のタイトル・著者名
 - 本の感想(おすすめポイント)
 - 氏名またはペンネーム、地域、年齢
- 上記の内容を直接またはNPO法人日本平成村のメールアドレスへご応募ください。
(npo-heisei@ccn.aitai.ne.jp)

